

2017-2018年度



第2570地区

行田さくらロータリークラブ週報

国際ロータリー第2570地区ガバナーテーマ

「RI戦略計画を皆で一緒に実行しよう!!」

ロータリー:
変化をもたらす

ガバナー 細井 保雄

会長方針

「おかげ」に報いる奉仕を

会長 藤倉 武

会幹編 長事集 藤川 梁 神渡 時今 倉野 瀬 田 辺 田 津 武 人 司 健 里 出 日 昭 忠 聖 之 助

事務局 埼玉県行田市行田5-10
スリーハートビル3F

電話 048 (564) 3000番
例会日時 火曜日12:30~13:30
例会場 ベルヴィアイトピア
行田市持田2792-1

電話 048 (553) 3770番

URL <http://www.tvg.ne.jp/s-rotary/>
撮影:丸墓山のサクラ
印刷:マツオカ印刷株式会社

第2087回(12月12日)例会報告

- *点 鐘 藤倉 武 会長
- *ロータリーソング 奉仕の理想
「ロータリーとは何ですか？」
ロータリーを他人に告げる歌
- *4つのテスト唱和
- *来訪者紹介
国際ロータリー第2570地区
ロータリー財団部門 ポリオプラス委員会委員長
中川 正明 様
- *会長報告 藤倉 武 会長
- *幹事報告 川野 健人 幹事
- *出席状況報告 長島 豊 委員長
- *ニコニコ報告 早崎 敬 委員長
- *委員会報告
- *3分間スピーチ 時田忠彦会員
- *卓話
「ポリオプラス」について
国際ロータリー第2570地区
ロータリー財団部門 ポリオプラス委員会委員長
中川正明様
- *点 鐘 藤倉 武 会長

会長報告



藤倉 武 会長

皆さんにお知らせをいたします。

国際ロータリー細則第14条による公表として、指名委員会より、次年度ガバナー候補者に本庄ロータリークラブの茂木 正氏の本人の受諾と、所属クラブ推薦の承認を得たことの報告を受けました。とのファックスがありました。次期ガバナー未決の心配がなくなりホットしています。

本日の卓話は東松山ロータリークラブ、ロータリー財団部門、ポリオプラス委員会委員長 中川正明様です。東松山市で内科循環器科の医院を運営されております。

1989年東松山ロータリークラブ入会

2005年会長

2008年地区青少年交換委員長をはじめ地区の役員を歴任されております。

お忙しい中、行田さくらロータリークラブにお越し頂きありがとうございます。よろしく願いいたします。

ポリオプラスにつきましては、ロータリー財団、米山常任委員長の阿部会員が8月29日の例会でポ

リオプラスについてのスピーチをされましたが、今日はそのプラスについてお話をさせていただきます。

プラスの意味は、子供の間で流行する5種類の伝染病、はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風の予防接種にもこの取り組みが広がっていかろうとの考えをあらわしています。ポリオ撲滅に取り組んでいく中で、子供たちの健康面からのサポート、又ワクチンの輸送手段の開発や、その巨大なネットワークにより、ポリオ撲滅だけでなく、他のウイルス感染の監視が出来、又、その組織は、ポリオ撲滅後の他の感染症との闘いにも生かしていこうという強い意志を表しています。

本日もよろしくお願いいたします。

幹事報告



川野 健人 幹事

幹事報告をします。

以上幹事報告でした。

出席状況報告

長島 豊 委員長

会員数	出席対象者	出席者	メーキャップ	出席率
51名	49名	29名	2名	63%

ニコニコ報告

早崎 敬 委員長

委員会報告

3分間スピーチ



時田忠彦会員

卓話



国際ロータリー第2570地区

ロータリー財団部門 ポリオプラス委員会委員長
中川正明様

「ポリオプラス」について

ポリオとは、正式には poliomyelitis acuta（急性灰白髄炎＝脊髄性小児麻痺）と言います。小児期の流行疾患でほとんどの患者は5歳以下です。99%は、治癒又は、軽症で経過しますが、重篤な運動麻痺や呼吸麻痺で亡くなる場合もありました。

RIが、この悲惨な病気の撲滅を旗印に全世界の子供たちにポリオワクチンの投与を、1985年よりWHO・UNICEF・CDC（アメリカ疾病管理予防センター）と共に始めました。（その後、ビル・ゲイツ財団も加わりました）当初のポリオ常在国は、125ヶ国でしたが、現在は2カ国（アフガニスタン・パキスタ

ン) となりました。全世界から天然痘と同様にポリオ発症がなくなることが目標で、ポリオが撲滅された時の次の目標は、麻疹・百日咳・破傷風等に向けられています。本年、現在までの発症数は、4名と報告されています。

